



2024年7月9日

各 位

会社名 ENECHANGE 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 城口 洋平
(コード番号：4169 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 丸岡 智也
(TEL 03-6635-1021)

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2023年12月期決算において営業外費用及び特別損失を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上

当社は、2023年12月期決算において営業外費用411百万円を計上しております。主な内訳としては、既存借入の支払利息として77百万円、EV充電インフラ1号合同会社の連結処理に伴うシンジケートローン組成等に係る費用や、第三者割当増資等に係る専門家への支払手数料として50百万円、主に信託型ストックオプションに係る源泉取得税の不納付加算税等の租税公課として38百万円、持分法による投資損失として90百万円となります。また、固定資産圧縮損として、EV充電インフラに係る固定資産の取得に対して、圧縮記帳を行うことにより114百万円を計上しております。

2. 特別損失の計上

当社は、2023年12月期決算において特別損失2,554百万円を計上しております。主な内訳としては、決算訂正関連費用引当金、減損損失、投資有価証券評価損となります。

当社は、2024年6月21日開示の「外部調査委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」のとおり、外部調査委員会を設置して調査を実施いたしましたが、当該外部調査委員会の調査費用ならびに追加の監査手続きに係る監査報酬等が発生したことにより、決算訂正関連費用引当金として919百万円（課徴金引当金185百万円を含む）を計上いたしました。

減損損失としては、1,606百万円を計上しております。これは、EV充電事業のEV充電器等の固定資産（固定資産圧縮記帳前）の回収可能性を検討した結果、連結財務諸表における帳簿価額の全額を減損処理することを決定し、減損損失1,583百万円を計上いたしました。また、エネルギーデータ事業のソフトウェア等については、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額することを決定し、減損損失22百万円を計上いたしました。なお、2023年に交付決定され、2024年12月期第1四半期に受領した補助金に関しては補助金受贈益として2024年12月期第1四半期に営業外収益として計上する見込みです。

その他、純投資目的で保有する投資有価証券の評価損として26百万円を計上しております。

以上